



第 131 回 多可町定例記者会見

令和3年2月26日（金）13：30～
多可町役場 401会議室

1. 町長あいさつ

2. 案 件

◆記者発表事項

- (1) 半農半X的ローカルビジネスデザインとは・・・？
多様な起業の可能性を見つける多可起業カレッジ【3月13日】 P. 1
- (2) ワクチン接種をシュミレーション
新型コロナワクチン接種予行演習【3月4日】 P. 3
- (3) 次年度の主要な施策の概要について
令和3年度当初予算案発表

◆その他の機関

- (4) 多世代交流やちよひなまつり 極楽寺で展示
八千代交流広場推進協議会・【詳細未定】 昨年度の資料を添付

3. 質 疑

4. 次回のお知らせ

◆第132回多可町定例記者会見

と き 令和3年3月23日（火） 午後1時30分～
ところ 多可町役場401会議室
問合先 企画秘書課 TEL（32）2381

多可町政 記者発表資料

提 出 日	担 当 課・係	担 当 者 名	連 絡 先
R3.2.10	商工観光課	後藤 綾	0795-32-4779 (内線 345)

事 業（行 事）名

多様な起業の可可能性を見つける多可起業カレッジ

日 時（開催期間）

2021 年 3 月 13 日（土）13:00～16:00 （受付 12:30～）

場 所

ベロカフェ （多可町加美区大袋 110）

趣旨または目的

半農半 X を提唱された塩見直紀さん、多可町定住コンシェルジュの小椋聡さんをお招きして開催する「多可起業カレッジ」。トーク、ワークショップ、フリートークの 3 部を通して、多可町での多様な起業の可可能性を見つける。

※半農半 X とは・・・農のある暮らしをしながら、自分が大切だと思うこと、大好きな仕事をすることで、精神的に満たされる暮らし方

内 容

【対 象】多可町での起業に興味のある方やお考えの方、多可起業カレッジの内容に興味がある方

【定 員】20 名

【持ち物】筆記用具

【参加料】無料

【申込先】商工観光課（2021 年 3 月 10 日（水）まで）

【主 催】多可町、多可町商工会

※会場では・・・空き家の情報も閲覧できます。起業関連の本の展示もあります。

※多可起業カレッジと連動して、多可町図書館では起業関連本の特集コーナーを設置します。2021 年 3 月 14 日（日）～3 月 31 日（水）まで

※感染症等の状況により中止する可能性もございます。

参考資料など

チラシ

多様な起業の 可能性を見つける 多可起業カレッジ

会場では
空き家の情報も閲覧できます。
起業関連の本の展示もあります。

2021年

3/13(土)

13:00~16:00
(受付12:30~)

参加無料

場 所：ベロカフェ（多可町加美区大袋 110）

対 象：多可町での起業に興味のある方やお考えの方、
多可起業カレッジの内容に興味がある方

定 員：20名

申込み：2021年3月10日（水）まで

※定員になり次第受付終了
※申込み方法は裏面をご覧ください

持ち物：筆記用具

※感染症対策のためマスクの着用をお願いいたします。

第1部

13:00~13:10 オリエンテーション

13:10~14:00

トーク

【塩見直紀】

はんのうはんえっくす

「半農半X的ローカルビジネスデザイン」

第2部

14:10~15:00

ワークショップ【塩見直紀】

「自分デザイン&起業デザイン」

第3部

15:10~16:00

フリートーク 【塩見直紀×小椋聡】

「多可町で起業するには」

はんのうはんえっくす

半農半Xとは

塩見直紀さんが1990年代半ば頃から提唱してきたライフスタイルで、持続可能な農ある小さな暮らしをベースに、自分のX（ミッション、ライフワーク）を表現、世に活かし、魅力的な時代にしていくという生き方です。農のある暮らしをしながら、自分が大切だと思ふこと、大好きな仕事をするこゝとで、精神的に満たされるというこの半農半Xという暮らし方は、心豊かな暮らしをしたいという人々たちから共感を集めています。

【申込み・問い合わせ先】

多可町商工観光課 (TEL)0795-32-4779 (メール)shoko@town.taka.lg.jp

※今後の感染症の状況により中止となる可能性もございます。その際は2-多可町ホームページにてお知らせいたします。



しおみなおき
塩見直紀

半農半X研究所代表
福知山公立大学
地域経営学部特任准教授
総務省地域力創造アドバイザー

1965年、京都府綾部市生まれ、同市在住。フェリスモに10年在籍後、1999年、33歳を機に故郷の綾部へUターン。2000年、「半農半X研究所」を設立。

21世紀の生き方、暮らし方として、「半農半X(エックス=天職)」コンセプトを25年前から提唱。著書に『半農半Xという生き方【決定版】』など。半農半X本は翻訳され、台湾、中国、韓国でも発売され、海外講演もおこなう。Xの応援のために、コンセプトスクールやローカルビジネス創造のためのワークショップなどをおこなう。「AtoZ」という古典的編集手法を使い、「人と地域のXの見える化」を研究中。

おぐらさとし
小椋聡



コトノデザイン代表 / 多可町・定住コンシェルジュ / 古民家空間 kotonoha (コワーキングスペース&シェアキッチン、民泊) オーナー / 公益社団法人 Knots 制作室長兼教育部長 / 紡 -TSUMUGI-(古民家改修団体) 代表

音楽大学の作曲科を卒業。幼少期から転居が多く、台北も含めて小学校は4回変わっている。1997~2000年まで、民間の動物保護施設で勤務し、その後、展覧会の企画運営会社の編集デザインの部署で編集長として勤務。2005年にJR福知山線脱線事故に遭遇し、2008年にイラストレーション&デザイン事務所「コトノデザイン」を立ち上げて独立。主に、動物の「いのち」と子どもの教育をテーマにした教材の企画開発などを行っている。2013年に多可町に移住し、本業のデザイン業と共に自宅の古民家を活用した事業を展開している。

申込み (多可起業カレッジ)

メールまたはお電話にてお申込みください。
以下の項目をお知らせください。

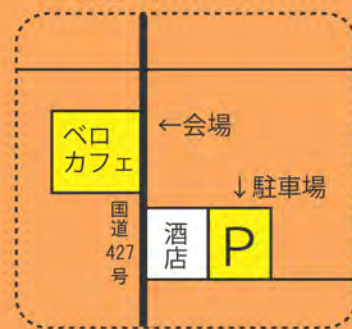
(メール) shoko@town.taka.lg.jp (TEL) 0795-32-4779

- | | |
|---------------------------------|-------------|
| ①氏名 (ふりがな) | ②年齢 |
| ③電話番号 | ④住所 (郵便番号も) |
| ⑤メールアドレス | ⑥起業したい業種 |
| ⑦現在の状況 (〇年以内に起業予定、創業に興味はあるが未定等) | |
| ⑧講師への質問 (あれば) | |

アクセス

(多可町加美区大袋 110)

拡大図



みなさんの起業を 応援します！

多可町商工観光課
TEL0795-32-4779

起業に関するご相談
空き家関連補助金のご相談



多可町創業支援サイト

多可町定住推進課
TEL0795-32-4776

移住に関するご相談
空き家関連補助金のご相談



定住支援サイト「タカ、と。」

多可町図書館
TEL0795-32-5170
月曜・火曜休館

起業関連の本
たくさんご用意しています。
ぜひ活用ください。

起業関連本の特集コーナー
**3/14(日)~
3/31(水)**

多可町商工会
TEL0795-32-2161

起業、経営、金融、税務経理、
IT化、労務に関すること等
ご相談ください。



多可町商工会
ホームページ



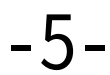
空き店舗・空き倉庫情報バンク
「サガスーノ」

多可町政 記者発表資料

提出日	担当課・係	担当者名	連絡先
2021年2月16日	健康課	勝岡由美	0795-32-5121

事業(行事)名	多可町新型コロナウイルスワクチン接種予行演習
日時(開催期間)	2021年3月4日(木)
場所	アスパル(健康福祉センター) 多可町中区岸上281-51
演習概要	令和3年4月から実施する住民接種を、アスパル(健康福祉センター)内で、安全かつ迅速に行えるよう、予行演習を実施する。65歳以上の高齢者を対象に接種する想定で、多可町老人クラブ連合会役員の協力を得、人の配置、会場設営、順路等の課題・改善点の洗い出しをし、接種体制の構築を図る。 (演習想定) 平日(土日)の接種会場を設置し、老人クラブ連合会役員を30分間に20(30)人の呼び出しをし、受付から接種終了までの流れを実施する。
スケジュール	3月4日(木) 13:00 職員担当部署に配置 予防接種推進本部長挨拶 13:30 1グループ20(30)人呼び出し 受付・予診・接種・健康管理 14:00 2グループ20(30)人呼び出し 受付・予診・接種・健康管理 14:30 町長挨拶 感想・意見交換 15:00 解散
演習内容	来所された住民をスムーズに誘導し、予診から接種まで1人あたり3分想定で実施し、接種後30分程度の健康観察を行い、安全に退所いただく。 - 健康チェック、予約時間確認 - 持ち物・記入漏れ確認 - 受付、本人確認 - 予診票記入確認 - 健康相談(必要な人のみ) - 予診 - 接種 - 健康観察 - 接種済み証発行、次回接種日のご案内 ※詳細は別紙マニュアル・会場図参照 ★一連の模様をたかテレビに収録、予防接種の受け方を説明する番組作成予定
演習参加者	- 老人クラブ連合会役員60名程度 - 医師会、看護師 - 役場職員・健康課職員 - たかテレビ職員 - 推進本部職員
参考資料など	会場レイアウト図

アリナ



多世代交流イベント

やちよひなまつり



2月29日(土)

10:00~15:00

ところ：八千代コミュニティプラザ

主宰：八千代交流広場推進協議会

TEL 0795-37-0250

兵遊教・はあ〜とふるふあんど

おひなすま段飾り
大集合!!

展示期間 2月29日(土)~3月3日

10セットもの雛飾りが八千代プラザ館内に大集合!ご希望の方には譲渡も可能です(引き取りに来られる方のみ)。

※お引き取りされる場合はひなまつり終了後から3月5日までにお願ひします

市位翼さん
作品展示

Food

屋外駐車場

天華屋 ラーメン (500円)
焼きとり (100円)
ホットタピオカ (400円)
灯しび舎 コーヒー (250円)
チャイ (250円)
ホットドック (350円)

室内ロビー

お雑煮
あんこ、きな粉餅
ちらし寿司
あすなろの焼き菓子
~~垂麻クッキー~~
金魚くじ



お茶席



場所：1階和室
一回 200円 (10:00~12:00)

Game

ビンゴゲーム



場所
会館ロビー
11:00~1:30
1回 50円

射的ゲーム



場所
会議室1
10:00~
1回 50円
※景品なくなり次第終了



多可町を中心に活動を続ける新進気鋭のアーティスト市井翼さんの作品を1階ロビーにて展示!

市位

shop&リラグゼーション

花*hana

花雑貨販売・ワークショップ 300円~

ハンドマッサージ 施術時間 20分 400円

アロマオイルを使ったハンドエステ。心も一緒にリフレッシュ

(47シ案)

※一部訂正あり

出店の方で変更のある場合は2/26おに連絡を
090 2101-9946)まで お願いいたします

2019年度 八千代交流広場ひなまつり

2020年2月29日実施



出店者
募集!

多世代交流イベント

やちよひなまつり

チャリティーバザー フリーマーケット

主催：八千代交流広場推進協議会 協力：兵遊協・はぁ〜とふるふぁんど

 開催日： 2月29日(土) AM10:00～PM3:00

 ブース： 1ブース1.5m×1.5m(複数ブース申込可) 八千代プラザ館内

 出店料： 無料(八千代区外の方は1ブース500円) ※当日徴収

 出店内容： 家庭内で使わなくなった物やハンドメイド品
※ワークショップなどの出店もOK
※法律で禁じられているもの、コピー商品、ペット、酒類、くじ、金券など
主催者がふさわしくないと判断したものは販売できません。
※出店者多数のとき、お断りする場合もあります。

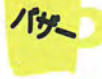
 申込方法： 下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、八千代プラザへお申込みください。(FAX可)

 締切日： 1月31日(金)



 内容： 家庭内で不要となった新品の品に限ります。
※お店等の粗品、食品はご遠慮ください。

 収益金： バザーでの収益金は、西日本豪雨の義援金として日本赤十字社を通じ、被災地へ寄付させていただきます。
ご協力お願いいたします。

 受付： 1月14日(火)～2月14日(金)まで(八千代プラザ受付)

2/29 フリーマーケット申込み

キリトリセン

代表者氏名			TEL		
住所					
販売される内容 ワークショップ内容				希望ブース数	ブース

北播

■北播総局

〒673-1431
加東市社 1386-8
TEL 0795-42-5556
FAX 0795-42-4112
e-mail
hokubun@kobe-np.co.jp

■西宮支局

〒658-8555
TEL 0795-33-3400
FAX 0795-32-3436

■小豆支局

TEL 94-63-2345
FAX 0794-63-2904

■加西支局

TEL 0790-42-0005
FAX 0790-42-0019

■三木支局

TEL 0794-82-0379

火事や事故の通報、写真、映像提供、身近な話題、生活情報を上記へご連絡ください

きょうの天気

加古川 社

午前 午後 夜

16 5 16 3

あすの天気

16 5 16 3

数字は降水確率

のち一時

花 物(2日)

非常に多い

非常に多い

非常に多い

非常に多い

(日本気象協会)

(関西支社)

量敷きの珍しい7段飾りなど 新しい家族待つひな人形 譲渡された9組展示

多可 家庭で飾らなくなり、引き取り手を探しているひな人形9組が3日まで、多可町八千代区中野間の八千代コミュニティプラザで展示されている。60年前の3段飾りや量敷きの珍しい7段飾りなどで、真新しい人形も多い。

世代間交流を目的に、約10年前から七夕祭りなどを続ける「八千代交流広場推進協議会」が3日の桃の節句に合わせ、多可町内の世帯に提供を呼び掛けた。女兒が成長し、家庭で飾らなくなったひな人形が無償で集められた。

同町加美区審荷の会社員今中一行さん(53)は、長女志保さん(16)のために持っていた7段飾りを提供。段が量でできており、ひな人形の和服が何枚にも重ねられ、豪華な作りに

なっている。今中さんは「もらってくれる人がいれば、人形も喜ぶと思

う」。同協議会会長の宮崎八千代さん(66)は八千代区中野間。「人形の顔に個性があっておもしろい」と話していた。

展示は午前8時半～午後10時(3日は午後3時)。譲渡を希望する人は宮崎さん ☎090・2101・9946へ。多数の場合は抽選となる。(笠原次郎)

引き取り手を探しているひな人形が展示された会場
「八千代コミュニティプラザ」

